

東京レインボープライドに参加

～もっと「近くて便利」を目指して～

セブン-イレブン・ジャパン

2018/5/28

7-Eleven & I HLDGS.

CSRアクション

セブン-イレブン・ジャパンでは、2017年に社員が実践すべき行動のあり方を示した社員行動規範を改訂しました。新しい社員行動規範では、「性的指向・性自認」を含む、すべての違いを尊重し、差別のない職場づくりを遵守することを明記しています。それを受けて、現在「LGBTフレンドリー企業」として、社内外における啓発活動に取り組んでいます。

今回、代々木公園で開催された「東京レインボープライド」において、企業ブースを初めて出展させていただきました。会場では、私たちの想いを託した限定デザインのnanacoカードを販売し、多くの反響をいただきました。

もっと近くて便利な存在になるために、さらに取り組みを進めてまいります。



セブン-イレブン・ジャパン
ダイバーシティ推進部
(右)岩井 崇志
(左)川嶋 久美子

■東京レインボープライドとは

“らしく、たのしく、ほこらしく”をモットーに、性的指向および性自認のいかんにかかわらず、すべての人が、より自分らしく誇りをもって、前向きに楽しく生きていくことができる社会の実現”を目指して、2012年から活動している団体およびイベントの総称です。

今年も、5月5日・6日の2日間行われ、過去最高の15万人の動員を記録しました。

(引用：東京レインボープライドHPより)

■イベントの様子



■限定nanacoカードについて

「レインボー」は、LGBT啓発のシンボルとして広く認知されています。もっと多くのお客様にとって、「近くて便利」なお店でありたいという私たちの想いを込めるとともに、このnanacoカードを使うことで、日常の中でさりげなく、LGBTの方々の理解者・支援者(=Ally)という意思表示に役立てていただきたいという願いを込めています。



関連情報

「東京レインボープライド」<https://tokyorainbowpride.com/about/>